

News Release

Lonza が中国にバイオ医薬品の戦略的製造拠点を GE ヘルスケアのソリューションを用いて構築

- 臨床開発初期から後期、および初期の商用生産用の新たなバイオ医薬品製造施設を 2020 年より稼働予定
- GMP 製造には、GE ヘルスケアのバイオ医薬品向けパッケージ型 KUBio (キュビオ) プラットフォームが使用される
- 17,000 m²の施設の賃借に関する広州開発区との覚書に署名

2018 年 12 月 10 日、バーゼル (スイス) および広州 (中国) – Lonza は本日、GE ヘルスケアが Lonza に対し広州 (中国) のバイオ医薬品製造施設を提供することで合意に達したと発表しました。この施設は、GE ヘルスケアと広州開発区 (GDD) の大規模なバイオ医薬品製造構想の一環であり、GDD の署名により契約が確定されます。Lonza は本日中に GDD との覚書に署名し、本プロジェクトを始動します。新たな施設は、中国内での高品質な CDMO サービスの需要拡大に対応するための、Lonza ファーマ&バイオテク部門の中国の戦略的拠点となります。

Lonza は GE ヘルスケアと連携して、GE ヘルスケアのバイオ医薬品向けパッケージ型 KUBio プラットフォームを新施設に利用し、2020 年までに、一連の抗体開発サービス、および GMP 製造を行う体制を整える予定です。両社は 17,000 m² (6,500 m²の研究施設と一つの KUBio ユニットが含まれます) の施設設計に関して、緊密に協力していきます。

研究施設には、GS 遺伝子発現システム®を含むセルライン構築の他、プロセス開発、セルバンク、パイロットラボ等 Lonza 独自のプラットフォームが収容されます。KUBio ユニットでは、1,000 L および 2,000 L のバイオリアクターを含む GE ヘルスケアのシングルユースバイオ医薬品製造テクノロジーと、Lonza の自動化プラットフォームが組み合わせられ、臨床開発および初期商用生産用の小規模な GMP 製造が可能です。

Lonza ファーマ&バイオテク部門の COO である Marc Funk は、「このパートナーシップは、Lonza の専門知識とテクノロジーを中国に展開する理想的な方法です」また、「中国で長い歴史を有する強力で経験豊富なテクノロジー・プロバイダーと地域の行政機関の協力を得て、お客様に対して迅速にサービスを提供することが可能になり、最終的には患者さんに対してより速やかに革新的な治療を提供することができるようになります。」と述べています。

GE ヘルスケアは、中国におけるバイオ医薬品の大規模製造を支援するために GDD と連携しています。

GE ヘルスケア・ライフサイエンスの社長兼 CEO である Emmanuel Ligner は、「Lonza がバイオパークに参加することで、正にバイオテクノロジーの拠点形成が具体化されつつあります」、また「この契約は、あらゆる規模の製造業者が、バイオ医薬品の需要増加に対応し、迅速に生産能力を拡大することを支援し可能にするという我々のビジョンの実現に向けた第一歩です。」と述べています。

この中国の施設によって、遺伝子発現から治験や製造承認、さらには商用生産までの開発・製造サービスを提供する Lonza ファーマ&バイオテク部門のバイオ医薬品グローバルネットワークが更に拡大することになります。ネットワークには、中国の新施設の他に、スイス、米国、英国、スペインおよびシンガポールにある小、中および大規模の製造施設が含まれています。

Lonza は 160 名を超えるスタッフを雇用、トレーニングを行う予定で、新たな施設は、技術面および運用面で Lonza の卓越したグローバル・スタンダードの恩恵を受けることになります。20 を超えるバイオ医薬品の FDA 承認の経験と、国際的な薬事規制に関する専門知識を併せ、今後、Lonza は、他地域と同様に中国でもハイスタンダードなサービスを提供致します。

中国ではこれまで歴史的にバイオ医薬品が十分に普及していませんでしたが、今後数年間に抗体治療に対する需要が大幅に増加すると予測されています。中国当局が導入した強固な科学基盤と商取引制度は、世界市場に向け革新的な治療薬を開発中の国内企業はもとより、同国での製造要件を満たす多国籍企業を後押ししています。特に、2019 年までの製造販売承認業者 (MAH) 制度の国家展開は、中国における受託開発・受託製造サービスの道を開くものです。

Lonza について

Lonza は、医薬品、バイオテクノロジーおよびスペシャリティケミカルの市場をリードする最も信頼されているグローバルサプライヤーの 1 社です。総合ソリューション・プロバイダーである Lonza は、患者医療、消費者の予防医療および健康環境に重点をおくことで、一連のヘルスケアに沿って、またそれ以外の範囲において価値創造を促進しています。

Lonza は、高い科学技術力により、より安全で健康な生活をサポートし、クオリティ・オブ・ライフを向上させるための製品やサービスを創出しています。近年 Capsugel（カプセル社）の買収を完了したことで、Lonza は、医薬品原薬の受託開発・製造から革新的な剤型まで、医薬品、コンシューマーヘルスケア、栄養補助食品の各業界向けに幅広い製品・サービスを提供しています。

こうした薬事的な専門知識を活かし、Lonza は、医薬品から衛生関連そして移り変わりの速い消費財、コーティング剤・成分、農業用製品やその他天然資源の貯蔵や保護に至るまで、自社のノウハウを転換することができるのです。

Lonza は、1897 年にスイスアルプス地域で設立されました。今日では世界に 100 を超える製造施設やオフィスを持ち、約 14,500 人の社員を擁する世界に誇るグローバル企業に成長しました。2017 年の売上高は 51 億スイスフラン、CORE EBITA は 13 億スイスフランでした。詳細は、www.lonza.com をご覧ください。

本件に関するお問合せ**IRに関するお問合せ:**

Dirk Oehlers, Head Investor Relations
Lonza Group Ltd
Tel +41 61 316 8540
dirk.oehlers@lonza.com

メディアに関するお問合せ:

Lonza Corporate Communications
Constance Ward, Head External Communications
Lonza Group Ltd
Tel +41 61 316 8840
constance.ward@lonza.com

Lonza Pharma & Biotech

Sanna Fowler, Head Public Relations
Lonza Pharma & Biotech
Tel +41 61 316 8929
sanna.fowler@lonza.com

追加情報および免責事項

Lonza グループは、スイスのバーゼルに本社を置き、スイス証券取引所に上場しています。また、シンガポール証券取引所（「SGX-ST」）に二部上場しています。Lonza グループは SGX-ST の継続上場条件の対象ではありませんが、引き続き SGX-ST 上場マニュアルの規則 217 および 751 の対象となります。

本ニュース・リリースの記載事項は、将来の予測に関する記述を含む場合があります。これらの記述は、Lonza グループの現在の予測と推定に基づいており、これらの予測と推定の達成を Lonza グループが保証するものではありません。投資家の皆さまは、すべての将来の予測に関する記述がリスクと不確かさを含んでおり、全体として制限されていることにご注意ください。本ニュース・リリースに含まれる将来の予測に関する記述は、さまざまな要因により、実際の結果と大きく異なる場合があります。また、Lonza グループは、法律により要求される場合を除き、本ニュース・リリースに含まれる記述を更新する意図を有するものではなく、また、義務を負うものではありません。

本ニュース・リリースは、Lonza Ltd.が、2018 年 12 月 10 日（スイス現地時間）に発表したニュース・リリースを日本語に翻訳再編集したものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先します。

英文ニュース・リリース

Lonza to Establish Strategic Biomanufacturing Base in China Using GE Healthcare Solution